

令和2年度 東京都江戸東京博物館外5施設指定管理者管理運営状況評価

二次評価（案）（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都江戸東京博物館
所在地	東京都墨田区横網1-4-1（分館 東京都小金井市桜町3-7-1）
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和2年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	一時滞在施設としての運営体制強化や、新型コロナウイルス感染症に対応するための体制整備に取り組んだ。
	財務の状況	○（△）	予算の効率的な執行に努めている。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> 博物館のミッションに則した収集活動を継続的に行っている。 WEBコンテンツを積極的に配信するほか、コロナ禍の苦しい時期にも「エジプト展」を会期を前倒して実施するなど工夫して事業を実施している。
	運営の実施状況	○（◎）	川崎市市民ミュージアムの収蔵品レスキュー活動を実施するなど、他館への協力活動を行っている。
	施設サービスの実施状況	○（◎）	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で、飲食施設の運営事業者が撤退したが、速やかに新規事業者による出店を実現するなど適切に対応している。 たてもの園ではボックス型の授乳室を設置するなど、利用者へのサービス向上を図っている。
方針と目標の達成状況		○	コロナ禍において多くの事業が中止や会期変更などの影響を受けたが、館内感染防止対策を適切に行い、WEBも活用するなど新しい日常の中で文化施設に求められる役割を果たした。

【評価基準】 ■各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

■二次評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で多大な影響を被る中、様々な努力が行われたが、文化施設がこの状況下にあるべき姿は未だ暗中模索の状況にあると思われる。今年度の適切な分析と課題の設定、今後の対応を求めたい。 収蔵庫のスペース不足は今後対策を図ることが求められる。

令和2年度 東京都江戸東京博物館外5施設指定管理者管理運営状況評価

二次評価（案）（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都写真美術館
所在地	東京都目黒区三田1-13-3
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和2年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止策の徹底に努めている。 ・企画諮問会議と外部評価委員会を館運営に活用している。
	財務の状況	○・◎	コロナ禍で企業業績が悪化する中、支援会員維持のための努力が成された。
事業効果	事業の実施状況	◎ (○)	<ul style="list-style-type: none"> ・調査研究に基づき質の高い展覧会を実施した。 ・コロナ禍で様々な制限がある中で、WEBを活用するなど工夫してプログラムを実施した。 ・障がい者を対象としたワークショップの実施や手話通訳のボランティア研修などを継続した。
	運営の実施状況	○	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣施設と連携し、コロナ禍における施設運営の在り方について情報交換するなど、適切な運営に努めている。 ・WEBサイトの改修を行い、利便性の向上につなげた。
	施設サービスの実施状況	○ (◎)	多言語対応やバリアフリーの観点でのサービス向上に努めている。
方針と目標の達成状況		○	コロナ禍においても感染防止策を適切に行い、事業を実施した。また、WEBも活用して多様かつ数多くのプログラムを工夫して実施し、新たな利用者層の獲得につなげた。

【評価基準】 ■各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

■二次評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で多大な影響を被る中、様々な努力が行われたが、文化施設がこの状況下にあるべき姿は未だ暗中模索の状況にあると思われる。今年度の適切な分析と課題の設定、今後の対応を求めたい。 ・収蔵庫のスペース不足は今後対策を図ることが求められる。

令和2年度 東京都江戸東京博物館外5施設指定管理者管理運営状況評価

二次評価（案）（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都現代美術館
所在地	東京都江東区三好4-1-1
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和2年度

項目		評価内容	
二次評価		A (S)	
管理状況	管理の実施状況	○	感染防止策を徹底し適切な管理を行った。
	財務の状況	◎ (○)	多くの協賛金を獲得するなど、外部資金獲得への著しい努力とその成果があった。
事業効果	事業の実施状況	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において様々な困難があったにも関わらず、質の高い大型の展覧会を複数実施した。 ・国内研究機関との共同研究など積極的な取組が行われている。
	運営の実施状況	○ (◎)	<ul style="list-style-type: none"> ・MOTサテライト等の事業で地域と連携しながら企画を成し遂げた。 ・WEBを活用し十分な情報発信を行った。
	施設サービスの実施状況	○ (◎)	感染防止策として館内導線の配慮が十分にあったほか、予約システムの導入により、多くの来館者にも適切に対応した。
方針と目標の達成状況		◎ (○)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においても充実した展覧会を実施し、現代美術の発信に努めた。 ・次世代の育成や地域に密着した取組も継続的に実施している。

【評価基準】 ■各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

■二次評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	現代美術館の特色を活かした多様で魅力的な企画を多く成功させている。また、地元の商店街などと協力し積極的な地域連携事業を継続させている。
	改善が望まれる点	特になし
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で多大な影響を被る中、様々な努力が行われたが、文化施設がこの状況下にあるべき姿は未だ暗中模索の状況にあると思われる。今年度の適切な分析と課題の設定、今後の対応を求めたい。 ・収蔵庫のスペース不足は今後対策を図ることが求められる。

令和2年度 東京都江戸東京博物館外5施設指定管理者管理運営状況評価

二次評価（案）（美術館・博物館）

評価対象施設	東京都美術館
所在地	東京都台東区上野公園8-36
指定管理者	公益財団法人 東京都歴史文化財団
指定管理期間	平成29年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和2年度

項目		評価内容	
二次評価		A	
管理状況	管理の実施状況	○ (△)	個人情報の管理に一部不適切な点があったが、適切に対処している。
	財務の状況	○	コロナ禍においても、外部資金の獲得に成功している。
事業効果	事業の実施状況	◎ (○)	<ul style="list-style-type: none"> ・VR展示等、オンラインを駆使した意欲的な事業を展開している。 ・教育普及活動を積極的に行っており、アートコミュニケーターへの応募が過去最高となるなど成果を上げている。
	運営の実施状況	○ (◎)	東京都美術館が中核となり、コロナ禍においても東京藝術大学や周辺機関との連携強化に取り組んだ。
	施設サービスの実施状況	○ (◎)	多言語案内の充実のほか、館内ホスピタリティ向上に積極的に取り組んでいる。
方針と目標の達成状況		○	<ul style="list-style-type: none"> ・美術の振興や発展はもとより、地域活性化や市民教育に貢献している。 ・館の性格上、コロナ禍が大きく影響したが、十分な努力がなされ、その成果があった。

【評価基準】 ■各項目の評価

◎＝「水準を上回る」…項目の達成度が概ね110%以上

○＝「水準どおり」…項目が計画どおりに達成

△＝「水準を下回る」…項目の達成度が概ね90%未満

■二次評価については各項目の状況から総合的に判断した4段階評価

「S」…管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設

「A」…管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設

「B」…管理運営が良好であった施設

「C」…管理運営に良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	特になし
	改善が望まれる点	特になし
	今後取り組むべき点	コロナ禍で多大な影響を被る中、様々な努力が行われたが、文化施設がこの状況下にあるべき姿は未だ暗中模索の状況にあると思われる。今年度の適切な分析と課題の設定、今後の対応を求めたい。